

外国語活動（教科型） 学習指導案

学校名 海田町立海田小学校

授業者 HRT (6-2) 名和原奈穂子

外国語^ハワーアップ^{リーダー} 清水 由美子

- 1 日時 平成31年2月1日（金） 第5校時
- 2 学年 第6学年2組 男子20名 女子15名 計35名
- 3 単元名 Dream 6-8 My Best Memory 小学校生活の思い出
 <We Can! 2 Unit 7 My Best Memory (小学校生活・思い出, 行事)>

4 単元について

- 本単元は、Dream 6-5 (Unit 5) My Summer Vacation 「夏休みの思い出」で学んだ過去の表現を用いて、小学校生活、特に学校行事についての思い出を理由や感想とともに伝え合うこと、また、それらについて書かれたものを読もうとしたり、話したことを書こうとしたりすることを目標としている。国語科や総合的な学習の時間に行った卒業文集作りと並行して学習し、小学校の思い出について伝え合う言語活動に取り組むことで、過去形を無理なく自然に活用できるように構成している。取り扱う動詞の過去形は、既習の *went, saw, ate, enjoyed, was* に限定し、これまでの外国語活動で慣れ親しんできた語句や表現を使って、英語の文構造を意識しながら表現するようにしている。

単元末の活動として、『思い出アルバム』を作成し、友達に紹介する」というゴールを設定している。また「思い出アルバム」は後日5年生やALTにも読んでもらうこととし、相手・目的意識をもって学習を進めるようにしている。さらに、書く活動に向けて、友達とやり取りを行って表現を交流したり、まとめて書いた後で、同じ行事を選んだ児童と読み合って表現や書き方を推敲したりすることで、協働的な学びを通して自分たちの言いたいことを自分たちの力で表現し、自分たちの気持ちや考えをより深く交流できる単元構成としている。

- 本学年の児童は、第1, 2学年時に年間7時間、第3, 4学年時に年間13時間、第5学年ではモジュール授業も活用した年間70時間の外国語活動を学んできている(1~4年は裁量時間)。また、第3学年からは毎日各学級で「ひとくち英語」に取り組み、外国語に触れている。

本学級の児童は、6月と9月に行った外国語活動（英語）についてのアンケート調査によると、次のような実態があることが分かった。

No.	内容項目	質問	肯定的回答の割合 (34人中の人数)	
			6月	9月
4	英語の学習や授業に対する意識	外国語活動（英語）の授業に進んで参加しています。	91% (31人)	91% (31人)
2		外国語活動（英語）の授業以外で英語を使ってみたいと思います。	47% (16人)	80% (27人)
3		もっと英語を学びたいと思います。	68% (23人)	82% (28人)
5		外国語活動（英語）の授業では、英語を使う場面を考えながら活動しています。	70% (24人)	82% (28人)

10		英語でやり取りをする時には、会話が続くように、知っている表現を使うようにしています。	68% (23人)	73% (25人)
13	読むこと・書くことに対する意識	英語を読むときには、単語や表現の意味を考えながら読んでいます。	85% (29人)	94% (32人)
14		英語を書く時には、単語の間を空けるなど、英語の書き方の決まりを守って書いています。	83% (28人)	100% (34人)
15		英語を書く時には、単語を並べる順番を考えながら書いています。	67% (23人)	97% (33人)

英語の学習や授業に対する意識調査の結果とその理由の聞き取りから、6月期は、授業に進んで参加してはいるが、授業で学んだことを授業以外の場面で使おうとする意欲や、使う場面を考えたり既習を生かしたりしようという意識が低いことが分かった。授業で様々な場面でやり取りや発表を行う経験を積み重ねた結果、9月期には「授業以外でも使ってみたい」「もっと学びたい」「使う場面を考えている」と肯定的に回答した児童が増えてはいるが、まだ2割程度の児童が否定的回答のままである。また、既習表現の活用には課題が残っている。

さらに読むこと・書くことに対する意識調査の結果と教師の見取りから、6月期には語順などの意識も低かったが、授業で読んだり書いたりする経験を積み重ねたことで、9月期には児童の意識が高まっている。しかし、まだ例に倣って自分が伝えたい表現に語を並び替えていく際に支援が必要な児童や、小文字を書くことにまだ十分慣れ親しんでおらず、個別の支援が必要な児童もいる。

- 指導に当たっては、単元のゴールとなる活動を想定し相手・目的意識をもつことができるように、単元の初めに指導者による「思い出アルバム」の紹介を行い、ゴールイメージをもたせ、見通しをもって言語活動に取り組めるようにする。

やり取りの場面では、問いかけに対して答えるだけの一方通行のやり取りではなく、反応や感想、問い返しなどをして話を続けることを促し、児童が日常生活でも英語を使う場面に遭遇した時に、自信をもってやり取りをすることができる土台を作っていく。そしてやり取りから書くことにつながる際には、単元のゴールとなる活動の状況設定を明確にして、他者に配慮しながら書くという意識をもたせる。書くことにまだ十分慣れ親しんでいない児童の実態を鑑み、書く活動ではスモールステップを積み重ねたものとする。十分に聞いたり話したりする活動を行った上で、その一部を自分の思いを表す語にして1文ずつ書くという活動を積み上げ、そこで書き溜めたものを、文の構成を考えてまとまりのある文にし、友達との交流を通してよりよい表現や書きかたにしていくことを目指す。

また、「主語+動詞+目的語（補語）」の語順への気付きを深めるよう、表現カードを色分けしたり、イラスト付きカードを活用したりする工夫を取り入れる。英語の文構造を理解し、自分たちで言葉を紡ぎだすことができれば、自分の言いたいことや相手の表現していることがより理解できるようになり、より豊かにコミュニケーションが図れるようになると考える。そしてコミュニケーションができたという喜びが児童の意欲向上につながると考える。

5 単元の目標

- 【コ】他者に配慮しながら、思い出の学校行事について伝え合おうとする。
- 【慣】学校行事について、聞いたり言ったりする。
- 【慣】学校行事について伝え合う。また、学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。

【気】文の語順や、過去を表す表現、日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付く。

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
①他者に配慮しながら、思い出の学校行事について伝え合おうとしている。	①学校行事について、聞いたり言ったりしている。 ②心に残っている学校行事について自分の考えや気持ちを伝え合っている。 ③学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んでいる。 ④学校行事について、例を参考に語順を意識しながら書いている。	①文の語順や、過去を表す表現に気付いている。 ②日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付いている。

7 本単元において育成したい資質・能力

本校で育成したい資質・能力は、①主体性 ②コミュニケーション能力 の2つである。

育成したい資質・能力	本単元の学習を通して目指す姿
主体性	心に残っている学校行事について、自分の考えも含めて進んで英語で表現したり、推測しながら読もうとしたりしている。
コミュニケーション能力	他者に配慮しながら、英語で話したり、例を参考に簡単な英文で書いたりして、心に残っている学校行事について自分の考えや気持ちを伝え合っている。

8 使用表現・語彙

【主な使用表現・語彙】

○What's your best memory? My best memory is (sports day). We enjoyed (running).

We [went to (Kyoto) / ate (Japanese foods) / saw (old temples) / enjoyed (the trip)].

○best, memory, 行事 (school trip, field trip, volunteer day, drama festival, graduation ceremony), shrine

【繰り返しの使用表現・語彙】

It was (fun). 動詞の過去形 (went, ate, saw, enjoyed, was), 季節, 教科, 状態・気持ち, 施設・建物, 飲食物, 動作, school, we

9 関連する学習指導要領における領域別目標

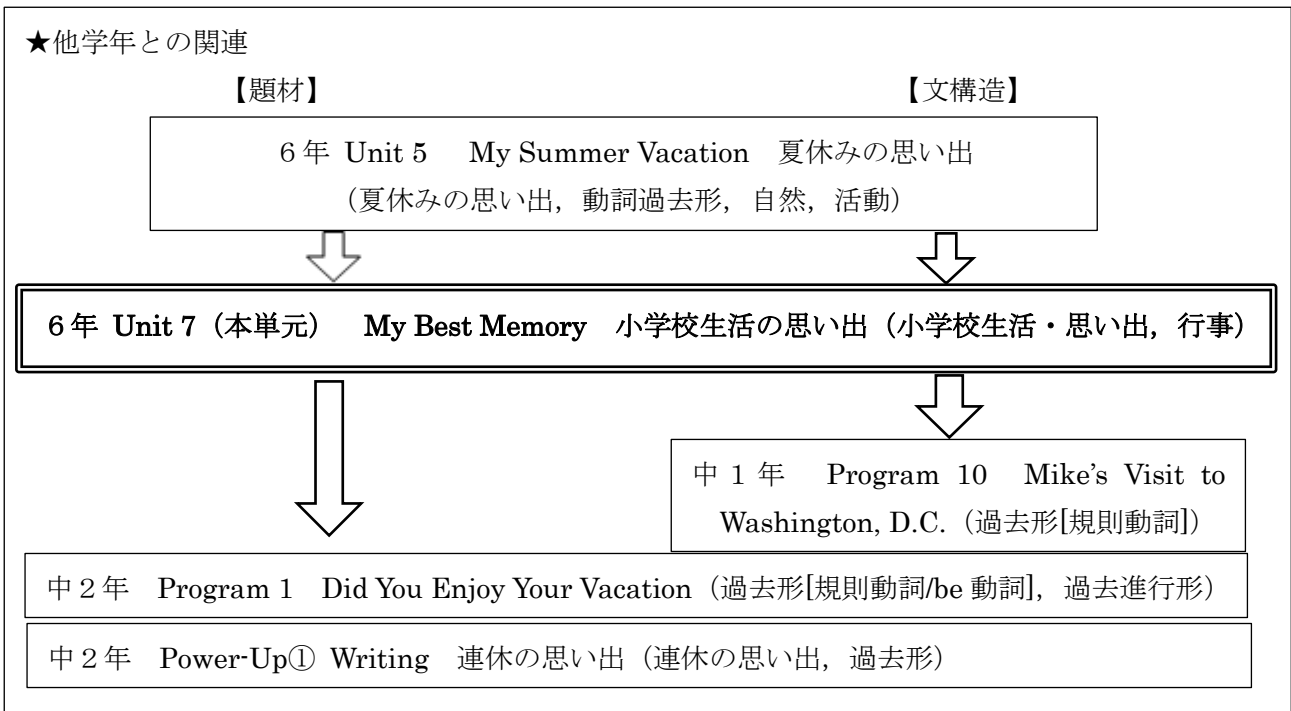
読むこと	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。
話すこと (やり取り)	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。
話すこと (発表)	イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。
書くこと	イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

10 単元のゴールと他学年との関連

★単元のゴール 6年間の思い出アルバムの作成
 (小学校生活の思い出を, 写真に英文を添えてアルバムにまとめる)

My best memory is my school trip. We went to Kyushu. We went to the museum.
 I enjoyed eating and shopping with my friends. It was fun.

○ 目的: 5年生や先生たち, ALT に, 英文で小学校生活の思い出を伝えたい。
 ○ 場面・状況: 写真又はイラストに英文を添えた「思い出アルバム」を作成し, 自分が小学校生活で心に残ったことを英語で紹介する。



11 単元計画 (8時間【6時間(45分) + 2時間(15分6モジュール)】)

【モジュール学習 2時間(15分3モジュール×2)】

※①は単元の前期(導入前でもよい), ②は単元の後期(終了後でもよい)に実施する。

時	目標と主な活動	表現・会話例	評価規準(方法)
モジュール① (単元前期)	見通し 【慣】学校行事について, 聞いたり言ったりする。 【気】文の語順や, 過去を表す表現, 日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付く。	What's your best memory? My best memory is (sports day). 行事 (school trip, field trip, volunteer day, drama festival, graduation)	【慣①】学校行事について, 聞いたり言ったりしている。 【気①】文の語順や, 過去を表す表現に気付いている。
	A 学校行事を英語で言おう。 ○「学校行事を英語で言おう。」 (p.53【Let's Talk】音声使用) ○「学校行事カルタ」(巻末絵カード使用)		

	<p>学校行事の感想を言おう。</p> <p>○【Let's Listen 1】登場人物の学校行事の話を聞いて、 B () に番号を書こう。(p.52)</p> <p>○【Let's Read and Write 3】感想を尋ねる表現を言ったり書いたりしよう。(ワークシート Unit 7-3)</p>	ceremony)	【気②】日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付いている。 (行動観察, 誌面・ワークシート点検, 振り返りカード分析・点検)
	<p>世界の学校行事について聞こう。</p> <p>C ○【Let's Listen 3】登場人物の学校行事について聞いて、わかったことを線で結ぼう。(p.54)</p>		
	モジュール②(単元後期)	<p>振り返り 【慣】学校行事について、聞いたり言ったりする。</p> <p>【慣】学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。</p>	<p>○This is a picture of (sports day). We tried (tug-of-war). And we danced (Kaisho Soran). It was (a lot of fun). ○What's your best memory? My best memory is (sports day). We enjoyed (running). It was (exciting).</p>
A	<p>どの行事のことが当てよう。①</p> <p>○「どの行事についての文かを読んで考え、絵カードを置こう。」 ○「行事名を書こう。」 ○「その行事についての自分の感想を言おう。」</p>		
B	<p>どの行事のことが当てよう。②</p> <p>○「どの行事についての文かを読んで考え、絵カードを置こう。」 ○「行事名を書こう。」 ○「その行事についての自分の感想を言おう。」</p>		
C	<p>単元力試しをしよう。</p> <p>○〔力試し Listening & Writing〕 ・学校行事についての聞き取り (デジタル教材 p.52 【Let's Listen 1】の音声を使用) ・アルファベット小文字(単語の頭文字5問) ・自分の思い出の学校行事と感想(語彙選択)を英語で書く。</p>		

【通常授業 6時間(45分×4)】

時	目標と主な活動	表現・会話例	評価規準(方法)
1	<p>見通し 【慣】学校行事について、聞いたり言ったりする。</p> <p>【気】文の語順や、過去を表す表現、日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付く。</p>	<p>What's your best memory? My best memory is (sports day). 行事 (school trip, field trip, volunteer day, drama festival,</p>	<p>【慣①】学校行事について、聞いたり言ったりしている。</p> <p>【気①】文の語順や、過去を表す表現に気付いている</p>
	<p>思い出の学校行事を言おう。</p> <p>○【Small Talk】先生たちの思い出の学校行事 ※この単元で取り組む課題を知り、単元の見通しをもつ。</p>		

	<p>○【Let's Watch and Think 1】映像を見て，小学校の行事について，わかったことを□に書こう。(p.50-51)</p> <p>○【Let's Play】Pointing Game (p.50-51)</p> <p>○【Let's Chant】What's your best memory? (p.51 又はオリジナル)</p> <p>○【Let's Watch and Think 2】映像を見て，わかったことを発表しよう。(p.55)</p> <p>○【Let's Read and Write 1】思い出の学校行事を言ったり書いたりしよう。(ワークシート Unit 7-1)</p>	<p>graduation ceremony)</p>	<p>る。</p> <p>【気②】日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付いている。</p> <p>(行動観察, 誌面・ワークシート点検, 振り返りカード分析・点検)</p>
2	<p>協働 【慣】学校行事について，聞いたり言ったりする。</p> <p>【気】文の語順や，過去を表す表現，日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付く。</p> <p>学校行事でどんなことをしたか言ってみよう。</p> <p>○【Small Talk】6年間で経験した学校行事</p> <p>○【Let's Chant】What's your best memory? (p.51 又はオリジナル)</p> <p>○【Let's Listen 2】どの学校行事のことを指しているかを聞いて，□に番号を書こう。(p.52)</p> <p>○「学校行事でどんなことをしたか言ってみよう。」</p> <p>○【Let's Watch and Think 3】映像を見て，わかったことを発表しよう。(p.55)</p> <p>○【Let's Read and Write 2,4】学校行事で楽しんだことを言ったり書いたりしよう。(ワークシート Unit 7-2,4)</p>	<p>What's your best memory?</p> <p>My best memory is (sports day).</p> <p>We enjoyed (running).</p> <p>We [went to (Kyoto) / ate (Japanese foods) / saw (old temples) / enjoyed (the trip)].</p> <p>It was (fun).</p>	<p>【慣①】学校行事について，聞いたり言ったりしている。</p> <p>【気①】文の語順や，過去を表す表現に気付いている。</p> <p>【気②】日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付いている。</p> <p>(行動観察, 誌面・ワークシート点検, 振り返りカード分析・点検)</p>
3	<p>協働 【慣】学校行事について伝え合う。</p> <p>【気】文の語順や，過去を表す表現，日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付く。</p> <p>自分の思い出の学校行事を伝えよう。</p> <p>○【Small Talk】修学旅行の思い出</p> <p>○【Let's Chant】What's your best memory? (p.51 又はオリジナル)</p> <p>○【Let's Talk】好きな行事を予想してたずね合い，□に友だちの名前を書こう。(p.53)</p> <p>○「同じ行事を選んだ友だちと，その行事でしたことや，その良さを英語でどう言うか考えよう。」</p> <p>○【Let's Watch and Think 4】映像を見て，わかったことを発表しよう。(p.55)</p> <p>○【Let's Read and Write 5,6】学校行事で行ったところや見たものを言ったり書いたりしよう。(ワークシート Unit 7-5,6)</p>	<p>A: What's your best memory?</p> <p>B: My best memory is (sports day).</p> <p>We enjoyed (running). It was (exciting).</p> <p>How about you?</p> <p>A: My best memory is (school trip). We went to (Kyushu).</p> <p>I enjoyed (shopping). It was (fun).</p>	<p>【慣②】心に残っている学校行事について自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>【気①】文の語順や，過去を表す表現に気付いている。</p> <p>【気②】日本と外国の学校行事の共通点や相違点などに気付いている。</p> <p>(行動観察, 誌面・ワークシート点検, 振り返りカード分析・点検)</p>

4	<p>協働 【慣】学校行事について、例を参考に語順を意識しながら書く。</p> <p>「思い出アルバム」を書こう。</p> <p>○【Let's Chant】What's your best memory? (p.51 又はオリジナル)</p> <p>○【Small Talk】先生たちの「思い出アルバム」</p> <p>○【Activity】思い出のアルバムを作ろう。(p.56)</p>	<p>My best memory is my school trip.</p> <p>We went to Kyushu. We went to the museum.</p> <p>I enjoyed eating and shopping with my friends. It was fun.</p>	<p>【慣④】学校行事について、例を参考に語順を意識しながら書いている。</p> <p>(行動観察, 作品 [思い出アルバム] 評価, 振り返りカード点検)</p>
5	<p>協働 【慣】学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。</p> <p>「思い出アルバム」を完成させよう。</p> <p>○【Let's Chant】What's your best memory? (p.51 又はオリジナル)</p> <p>○「同じ行事を選んだ友だちと、『思い出アルバム』の下書きを読み合おう。」</p> <p>○『「思い出アルバム」を清書しよう。』</p> <p>○【STORY TIME】Kazu たちの修学旅行</p>	<p>My best memory is my school trip.</p> <p>We went to Kyushu. We went to the museum.</p> <p>I enjoyed eating and shopping with my friends. It was fun.</p>	<p>【慣③】学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んでいる。</p> <p>【慣④】学校行事について、例を参考に語順を意識しながら書いている。</p> <p>(行動観察, 作品 [思い出アルバム] 評価, 振り返りカード点検)</p>
6	<p>協働 【コ】他者に配慮しながら、思い出の学校行事について伝え合おうとする。</p> <p>振り返り 【慣】学校行事について伝え合う。また、学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読む。</p> <p>「思い出アルバム」を紹介し合おう。</p> <p>○【Small Talk】先生たちの「思い出アルバム」</p> <p>○『「思い出アルバム」を紹介し合おう。』</p> <p>○「先生たちの『思い出アルバム』を読んで、どの先生が書いたものかを考えよう。」</p> <p>●単元振り返りカードの記入</p> <p>※内容面と言語面について振り返る。</p>	<p>A: What's your best memory?</p> <p>B: My best memory is my school trip.</p> <p>We went to Kyushu. We went to the museum.</p> <p>I enjoyed eating and shopping with my friends. It was fun.</p> <p>A: I enjoyed it too.</p>	<p>【コ①】他者に配慮しながら、思い出の学校行事について伝え合おうとしている。</p> <p>【慣②】心に残っている学校行事について自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>【慣③】学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んでいる。</p> <p>(行動観察, 作品 [思い出アルバム] 評価, 振り返りカード点検)</p>

12 本時の学習 (第6時 45分)

目標：【コ】他者に配慮しながら、思い出の学校行事について伝え合おうとする。

【慣】学校行事について伝え合う。また、学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読む。

準備：タブレット【デジタル教材 (We can! 2), 自作 ICT 教材】、教師用絵カード、表現カード、作成した「思い出アルバム」(児童)、「思い出アルバム」モデル(指導者)、先生たちの「思い出アルバム」ワークシート(名前を隠した原稿)

過程	学習活動	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価基準 [評価方法]
導入	<p>○挨拶をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。(指導者と・ペアで) ・曜日, 日付, 天気を言う。 <p>○【Small Talk】先生たちの「思い出アルバム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が「思い出アルバム」を紹介するの聞き, どの様に発表をするのかをつかむ。 	<p>◇はっきりとした声で, 気持ちのよい挨拶を交わす。</p> <p>◇拡大した「思い出アルバム」を見せながら, 児童の発表のモデルとなるようなやり取りを見せる。</p> <p>◇“What’s your best memory?” “My best memory is ~.” の表現カードを掲示し, 対話の流れを確認する。</p>	
	<p>【指導者と児童のやり取り】</p> <p>T2&SS: What’s your best memory?</p> <p>T1: My best memory is my school trip. We went to Kyushu. We went to the museum. I enjoyed eating and shopping with my friends. It was fun.</p> <p>T2&SS: I enjoyed it too. / It was nice.</p>		
	<p>見通し</p> <p>S1: 自分の「思い出アルバム」を, 友達に伝わるように紹介したいな。</p> <p>S2: 友達の思い出について知りたいな。</p> <p>S3: 友達の「思い出アルバム」も読んでみたいな。</p> <p>○本時のめあてを立てる。</p> <p style="text-align: center;">「思い出アルバム」を紹介し合おう。</p>		
展開	<p>協働</p> <p>S1: 相手に伝わりやすいように, 大切なところは強くゆっくり言おう。</p> <p>S2: 友達の思い出の学校行事は何か, しっかりと聞きとろう。</p> <p>S3: ただ聞くだけでなく, 反応もしたいな。</p> <p>○『「思い出アルバム」を紹介し合おう。』</p>	<p>◇発表の手順や, 聞く児童が発表前に “What’s your best memory?” と尋ね,</p>	<p>【コ①】他者に配慮しながら,</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・発表の際の言い方，グループ分けなどを確認する。 ・聞き手の態度や，どのような反応を返したいかを考える。 ・「思い出アルバム」の紹介を行う。写真やイラストと英文を見せながら，一人ずつ発表を行う。 	<p>発表後に “It was nice.”などの反応の声をかけることを伝える。</p> <p>◇話すときのスピードなどの言語面，表情などの非言語面の両面から，相手意識をもった話し方を考えさせる。</p> <p>◆うまく言えない児童は，自信をもって言えるように，近くで支援する。</p>	<p>思い出の学校行事について伝え合おうとしている。</p> <p>【慣②】心に残っている学校行事について自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>(行動観察, 作品[思い出アルバム]評価, 振り返りカード点検)</p>
<p>★【めざす子どもの姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に分かりやすく伝えるにはどう表現すればいいかを考え，工夫しながら「思い出アルバム」を紹介したり，反応しながら聞いたりしている。 <p>SS: What’s your best memory?</p> <p>S1: My best memory is the Sports Day. We enjoyed dancing “Sorabushi”. I enjoyed running too. It was hard, but fun.</p> <p>SS: I enjoyed it too. / It was nice.</p>		
<p>協働</p> <p>S1: 'Field Day' は「フィールド デイ」だから，遠足のことだと思う。</p> <p>S2: これはどう読むのかな。一緒に読んでみよう。</p> <p>S3: たぶん野活の思い出だと思うけど，誰のことか一緒に考えよう。</p>		
<p>○「先生たちの『思い出アルバム』を読んで，どの先生が書いたものかを考えよう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が今までに教えてもらった先生が書いた「6年生との思い出アルバム」(名前の部分を隠したもの)をグループで読み，内容を推測して，どの先生が書いたものかを予想する。 ・全員で英文を読み，どの先生が書いたのかを確認する。 	<p>◇読ませる前に，友達の「思い出アルバム」に出てこなかった学校行事を英語で言い，どんな表現が出てくるかを予想させる。</p> <p>◆読むことの苦手な児童には，文字を指で追いながら原稿を一緒に読み，内容を思い出せるよう支援する。</p> <p>◇文字を見ながら一緒に英文を読み，児童から分かったことを引き出しながら確認する。</p>	<p>【慣③】学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んでいる。</p> <p>(行動観察, 振り返りカード点検)</p>
<p>★【めざす子どもの姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までに聞いたり話したりしたことを思い出しながら，英語を推測して読み，大まかな内容を捉えてどの先生の思い出かを予想している。 <p>S1: 'Music Festival' だから，音楽の〇〇先生かな。</p> <p>S2: 'The Seno River Aquarium' は4年生の時のことだから，〇〇先生かな。</p> <p>I enjoyed catching fish. は魚を捕まえたことだよ。</p> <p>S3: We went to Etajima. は江田島に行ったことだから，野活で〇〇先生だと思う。</p>		

ま と め	<p style="text-align: center; border: 1px solid red; border-radius: 15px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">振り返り</p> <p>S1: 自分が特に伝えたいことをゆっくり強く言うことができた。</p> <p>S2: 同じ行事でも、伝えたい内容や使っている表現はいろいろ違って面白かった。</p> <p>S3: 聞く人が反応しながら聞いてくれて嬉しかったな。</p> <p>S4: ○○さんは一番楽しかったことを、写真を指差しながら強く言っていたから、気持ちが伝わってきた。</p> <p>S5: 色々な行事について友だちや先生と何回も話して、最後の先生の思い出アルバムも何となく読めた。</p>
	<p>○本時の活動をふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードを書く。 ・振り返りを交流する。 <p>○挨拶をする。</p>

◇児童が自分の思いがきちんと伝わるように工夫していた点をほめ、経験したことを振り返って発表することのよさや、友だちの話した内容や発表の仕方のよかったところに気付かせる。

◇夏休みの思い出に引き続き、本単元で過去の出来事を表現できたことを振り返り、さらに色々な表現を学んで詳しく伝えたいと思う気持ちを引き出すような声かけを行う。

11 板書計画

Today's goal 「思い出アルバム」を紹介し合おう。

Friday February sunny
(絵カード)

1st

What's your best memory?

指導者の
「思い出アルバム」
(拡大したもの)

My best memory is

We	went to
I	saw
It	enjoyed
It	was

行事
(絵カード)

反応の表現

児童が選んでいる
学校行事の
絵カード

REACTION (反応しよう!)

形容詞
(絵カード)